

令和3年度陵江会総会について

福岡県立直方高等学校

同窓会陵江会会長 上川 明

今般の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになった方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、感染された方々やそのご家族、不安のなかにおられる方々に対して、心からお見舞いを申しあげたいと思います。

振り返りますと、昨年度末から今年度当初は、世界経済の先行き不透明感が拭えない状況が続くなか、新型コロナウイルス感染症の拡大という難局に直面し、わが陵江会活動におきましても、非常に難しいかじ取りを迫られた状況が続いております。

このような局面において、この感染症への対応はもちろんのこと、令和2年度5月の総会は、実行委員会の体制、ポスター、講師の予約、チケットの印刷等準備万端でしたが、本部役員、当番幹事49回生、28回生との度重なる協議の結果、通常通りの開催は、苦渋の決断の末断念し、止むを得ず、同窓生が母校に集う形の総会は中止とし、文書・ホームページによるものとなりました。厳しい状況下での当番幹事の方々のご労苦、そして協賛・ご支援ご協力いただきました皆様方のそのご尽力に対して、心から敬意と感謝の気持ちを表したいと思っております。

さて、現在、わが国を含む世界は、新型コロナウイルス感染症の拡大という難局に、今なお直面しており、感染拡大の影響が広く社会生活へと波及するなかで、来年、令和3年度の5月の総会について幾度となく議論・検討し、次のように決定いたしました。

令和3年度総会について

- 1 今までのような広告を集める方法はとらない。(例年のような企業様や卒業生への協賛金のご協力依頼を控えさせて頂く。)
- 2 新型コロナウイルス感染症の状況を判断し、本部主催で総会だけは、実施する。(懇親会が出来る状態であれば会費制で実施する。場所等は今後の感染状況により判断する。)
- 3 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、令和3年度の当番幹事の高校50回生、29回生は、1年スライドし、令和3年度総会には携わず、令和4年度総会を運営する。(以後、当番幹事は、1年ずつスライドすることになる。)

新型コロナウイルスの感染防止・拡大抑制のためにも、陵江会会員やその家族の健康・安全の確保を図り、同窓会体制を構築・維持していくつもりです。今後の状況を踏まえながら、迅速、適切、柔軟に対応して参りたいと思っております。